

2010年3月期 第3四半期決算説明会

2010年2月4日 株式会社ニコン

※本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現在における入手可能な情報に基づき当社が判断した内容であり、潜在的リスク及び不確実性が含まれます。従いまして、様々な要因の変化によって、 実際の業績は記述されている内容と大きく乖離する結果となる可能性があることをご承知おきください。

Agenda

Ⅰ.2010年3月期第3四半期の概況

Ⅱ. 2010年3月期の見通し

Ⅲ. 参考データ

2010年3月期 第3四半期 連結売上高・損益



	09年3	月期	10年3	月期	前年実	泛績比
単位∶億円	3Q	3Q累計	3Q	3Q累計	3Q	3Q累計
売上高	2,136	7,007	2,234	5,915	+98	▲1,092
営業利益	8 0.4%	548 7.8%	34 1.5%	▲161	+26	▲ 709
経常利益	1 0.0%	532	37 1.7%	▲186 -%	+36	▲ 718
当期純利益 _{売上高比}	▲23	313 4.5%	0 -%	▲176	+23	▲489
為替: ドル	96円	103円	90円	94円	売上高への ▲90	影響額(億円) ▲580
ユーロ	127円	151円	133円	133円	営業利益への 0	影響額(億円) ▲260

上期のマイナスが大きいため3Q累計は赤字だが、3Qは映像事業の健闘により 各利益ともに黒字化。 前3Q比では増収増益

^{*}スライドで使用している数値はすべて億円未満は四捨五入してあります。

2010年3月期 第3四半期 精機カンパニー



	09年3	3月期	10年	3月期	前年実	ミ績比
	3Q	3Q累計	3Q	3Q累計	3Q	3Q累計
売上高	410億円	1,582億円	309億円	972億円	▲101	▲ 610
営業利益	▲35億円 -%	86 億円 5.4%	▲92億円 -%	▲ 532 億円 -%	▲ 57	▲ 618
半導体露光装置 新品/中古	8/4台	40/14台	6/1台	24/5 台	▲2/▲3	▲16/▲9
液晶露光装置	11台	48台	14台	30台	+3	▲ 18

前3Q比、半導体露光装置は台数減、液晶露光装置は増加であるが、 セールスミックス悪化により減収・赤字幅拡大

2010年3月期 第3四半期 映像カンパニー



	09年3月期		10年3	月期	前年実績	責比
	3Q	3Q 3Q累計		3Q 3Q累計		3Q累計
売上高	1,569億円	4,941億円	1,748億円	4,501億円	+179	▲ 440
営業利益	40 億円 2.5%	460 億円 9.3%	174 億円 10.0%	440 億円 _{9.8%}	+134	▲ 20
デジタルー眼レフ カメラ	104万台	278万台	120万台	285万台	+16	+7
交換レンズ	150万本	395万本	175万本	420万本	+25	+25
コンパクト デジタルカメラ	346万台	853万台	408万台	922万台	+62	+69

好調持続。 一眼レフ、交換レンズ、コンパクトともに四半期の販売台数としては過去最高を更新。

2010年3月期 第3四半期 インストルメンツカンパニー



	09年3	月期	10年	3月期	前年実績比		
	3Q 3Q累計		3Q 3Q累計		3Q	3Q累計	
売上高	110億円	342億円	118億円	296億円	+8	▲ 46	
営業利益	▲6億円 -%	▲18億円 -%	▲ 57 億円 -%	▲83億円 -%	▲ 51	▲ 65	

産業機器など既存事業の採算性は前3Qに比べ改善。 Nikon Metrology 社(旧社名 Metris)を連結対象に加えた ことにより、統合費用を含め負担・赤字幅拡大

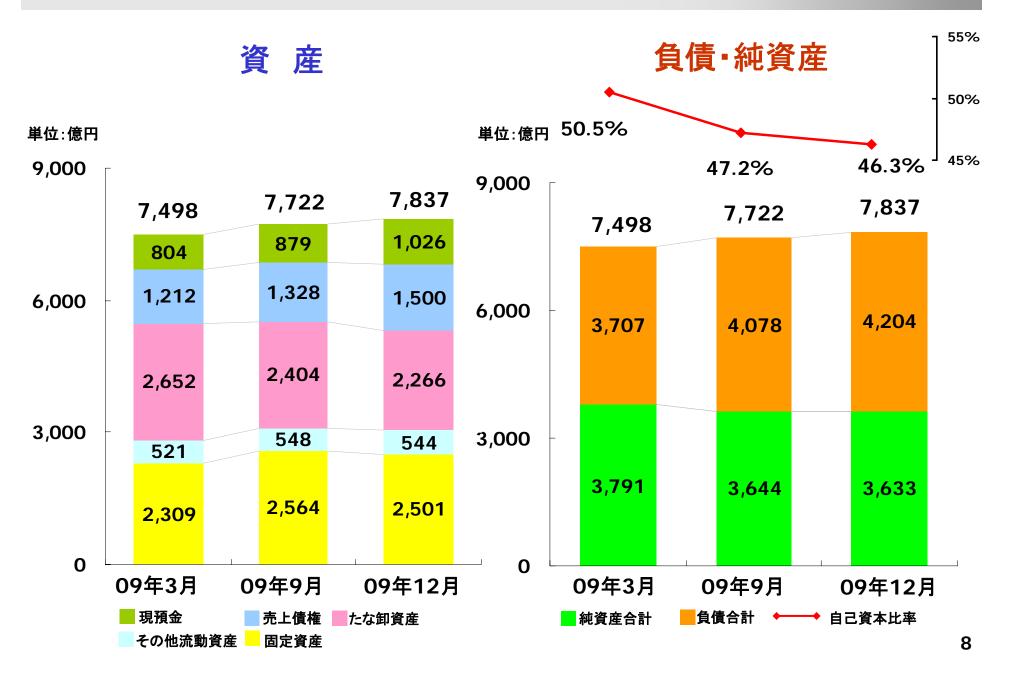
2010年3月期 第3四半期 その他の事業



	09年3	月期	10年	3月期	前年実績比	
	3Q 3Q累計		3Q 3Q累計		3Q	3Q累計
売上高	46億円	142億円	59億円	146億円	+13	+4
営業利益	8 億円 17.4%	23 億円 16.2%	8億円 13.6%	13億円 8.9%	_	▲ 10

2010年3月期 第3四半期 B/S内訳





2010年3月期 第3四半期 まとめ



- ◆3Q累計では、2Qに実施した精機の棚卸廃棄評価減があり、 営業・経常・当期純利益は赤字
- ◆3Qは映像事業の健闘で想定を上回るペースで回復し、 営業・経常・当期純利益ともに黒字化

【精機】

・売上の低迷に加えセールスミックスの悪化があり、営業赤字

【映像】

- 一眼レフ、交換レンズ、コンパクトともに好調継続
- ・前3Q比増収増益。 なお、3Q累計でも円高の影響を除けば 前年同期間を上回る

【インスト】

・バイオサイエンスが堅調であるものの、産業機器の停滞に Nikon Metrology 社 統合に伴う費用が加わり赤字拡大

Agenda

Ⅰ. 2010年3月期 第3四半期の概況

Ⅱ. 2010年3月期の見通し

Ⅲ.参考データ

2010年3月期見通し 連結売上高・損益



単位:億円	09年3月期 実績	<u>3Q累計</u> 4Q	前回予想 (11/5)	<u>上期</u> 下期	10年3月期 見通し	<u>3Q累計</u> 4Q	前年 実績比	前回 予想比
売上高	8,797	7,007 1,790	7,600	3,681 3,919	7,700	<u>5,915</u> 1,785	▲ 1,097	+100
営業利益	482 5.5%	<u>548</u> ▲66	▲180	<u>▲195</u> 15	▲160	<u> </u>	▲642	+20
経常利益	477 5.4%	<u>532</u> ▲55	▲240	<u>▲223</u> ▲17	▲190	<u>▲186</u>	▲ 667	+50
当期純利益 _{売上高比}	281 3.2%	<u>313</u> ▲32	▲210	<u>▲177</u> ▲33	▲170	<u>▲176</u>	▲4 51	+40
為替:ドルユーロ	101円 144円	103 94 <u>151</u> 122	93円 132円	96 90 <u>133</u> 130	93円 132円	94 90 <u>133</u> 130		

3Q実績もふまえ、売上高・各利益ともに上方修正。 下期の営業・経常・ 当期純利益すべて黒字の予想に修正。 来期の通期黒字化に繋げる

2010年3月期見通し 精機カンパニー



	09年3月期 実績	<u>3Q累計</u> 4Q	前回予想 (11/5)	<u>上期</u> 下期	10年3月期 見通し	<u>3Q累計</u> 4Q
売上高	2,199億円	<u>1,582</u> 617	1,400億円	<u>663</u> 737	1,400億円	<u>972</u> 428
営業利益	80 億円 3.6%	<u>86</u> ▲6	▲580億円 -%	<u>▲440</u> ▲140	▲580億円 -%	<u>▲532</u> ▲48
半導体露光装置 新品/中古	61/17台	<u>40/14</u> 21/ 3	33/13台	<u>18/4</u> 15/9	33/11台	24/ <u>5</u> 9/6
液晶露光装置	65台	<u>48</u> 17	44 台	<u>16</u> 28	44 台	<u>30</u> 14
半導体露光装置 市場規模CY08/09	296台		100台程度		105	台
液晶露光装置 市場規模CY08/09 (カラーフィルター用を除く)	110-	台程度	70 _£	计程度	70台程度	

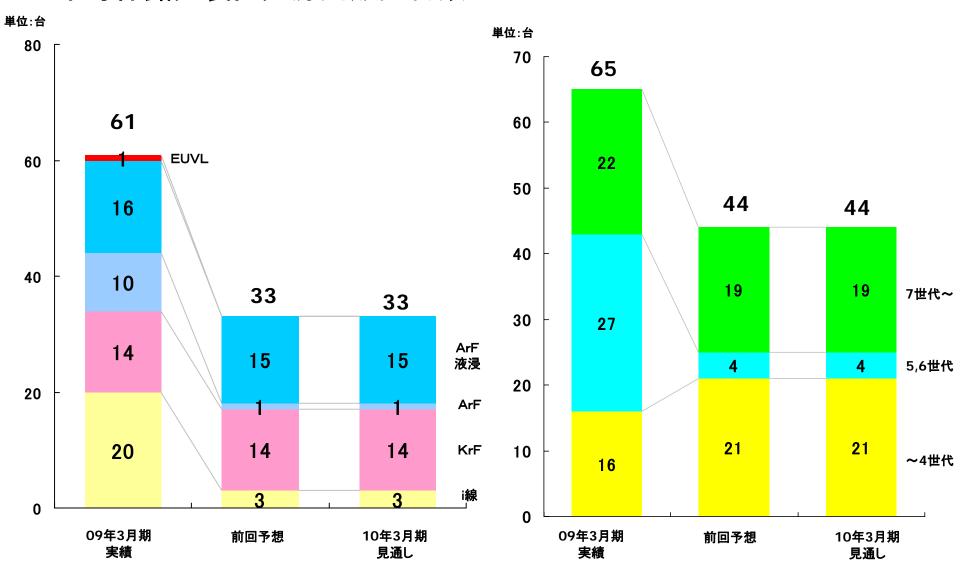
売上・利益計画は不変。 液浸スキャナー「NSR-S620」1台を 2月に売上計上見込。 中国向け液晶露光装置の受注獲得

2010年3月期見通し 精機カンパニー



半導体露光装置光源別販売台数

液晶露光装置世代別販売台数



2010年3月期見通し 映像カンパニー



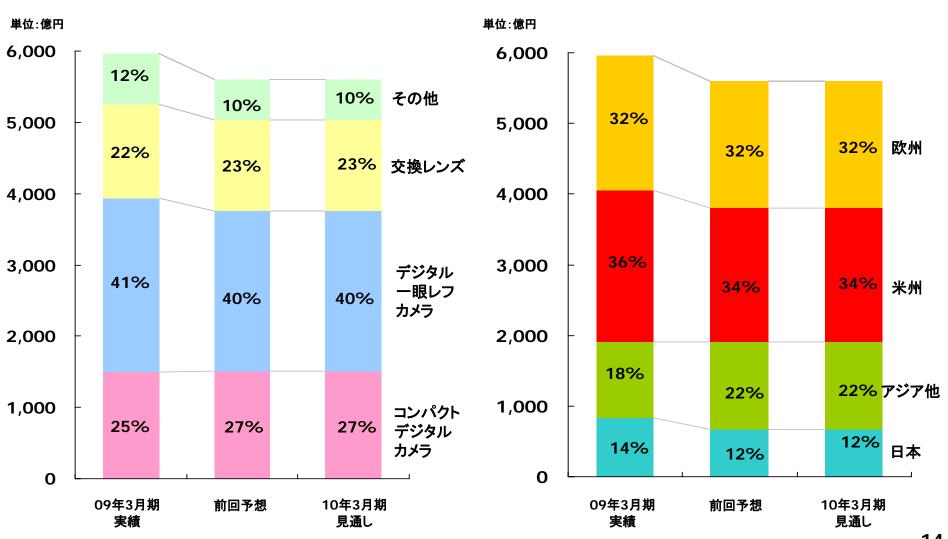
	09年3月期 実績	<u>3Q累計</u> 4Q	前回予想 (11/5)	<u>上期</u> 下期	10年3月期 見通し	<u>3Q累計</u> 4Q
売上高	5,965億円	<u>4,941</u> 1,024	5,600億円	<u>2,753</u> 2,847	5,600億円	<u>4,501</u> 1,099
営業利益	400 億円 6.7%	<u>460</u> ▲60	500 億円 8.9%	<u>265</u> 235	500億円 8.9%	<u>440</u> 60
デジタルー眼レフ カメラ	342万台	<u>278</u> 64	355万台	<u>166</u> 189	355万台	<u>285</u> 70
交換レンズ	487万本	<u>395</u> 92	515万本	<u>245</u> 270	515万本	<u>420</u> 95
コンパクトデジタル カメラ	1,033万台	<u>853</u> 181	1,150万台	<u>513</u> 637	1,150万台	<u>922</u> 228
デジタルー眼レフ カメラ市場規模	91	3万台	1,000万台		1,0	00万台
交換レンズ市場規模	1,480万本		1,60	00万本	1,600万本	
コンパクトデジタル カメラ市場規模	10,36	9万台	9,80	00万台	9,8	00万台

4Qの滑り出しは順調だが、為替リスク・厳しい競争環境を考慮し、 通期予想は据え置く

2010年3月期見通し 映像カンパニー



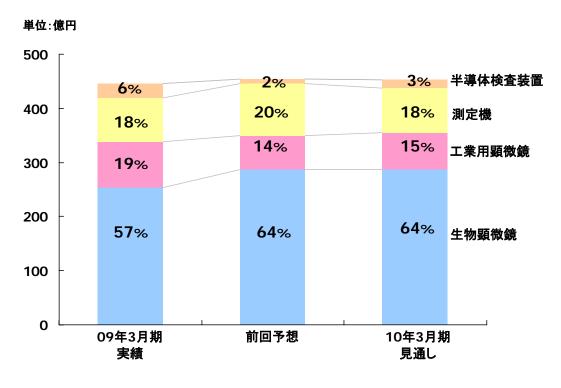
販売金額の製品別・地域別構成比



2010年3月期見通し インストルメンツカンパニー



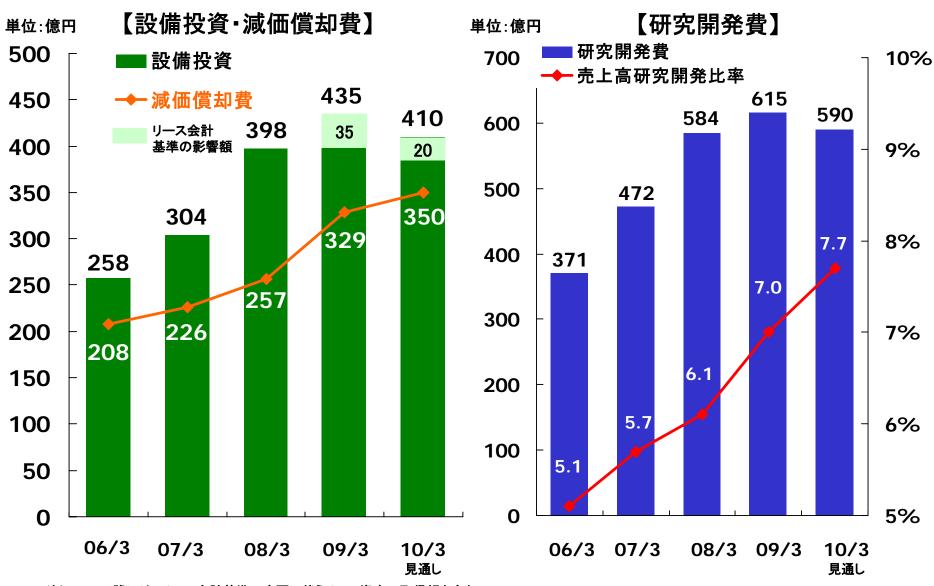
	09年3月期 実績	<u>3Q累計</u> 4Q	前回予想 (11/5)	<u>上期</u> 下期	10年3月期 見通し	<u>3Q累計</u> 4Q
売上高	446億円	<u>342</u> 104	450億円	<u>178</u> 272	450億円	<u>296</u> 154
営業利益	▲27億円 -%	<u>▲18</u> ▲ 9	▲105億円	<u>▲26</u> ▲79	▲100億円 -%	<u>▲83</u> ▲17



産業機器は一部の地域で回復の 兆しもでてきた。費用削減を更に 進め、予想営業利益を上方修正

2010年3月期見通し

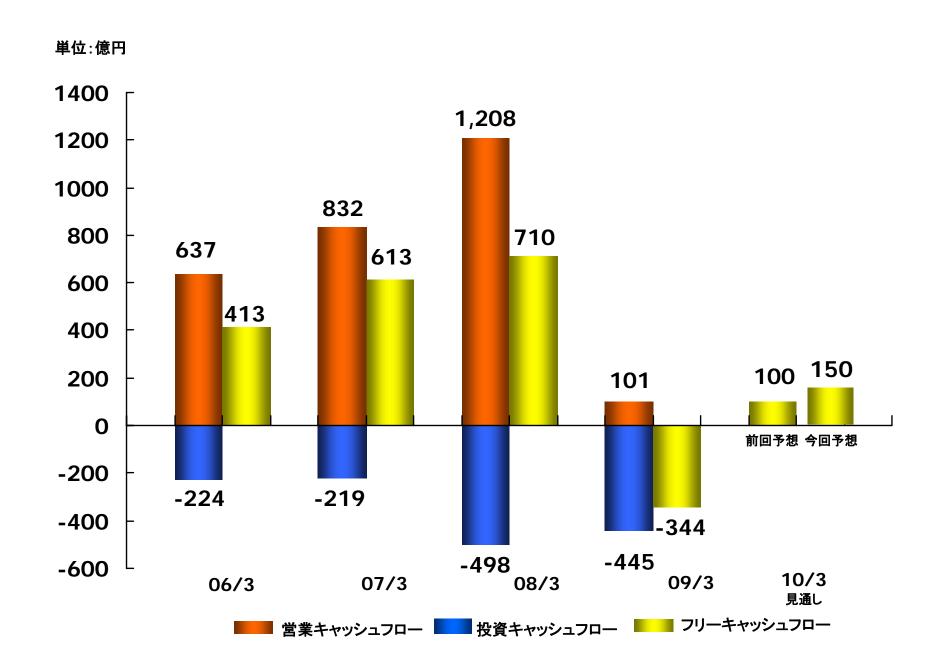




注)09/3以降には、リース会計基準の変更に伴うリース資産の取得額を含む。 09/3は設備投資35億円、減価償却費30億円。 10/3は設備投資20億円、減価償却費30億円。

2010年3月期見通し キャッシュフロー





2010年3月期見通し まとめ



◆下期営業黒字を確保し、来期は通期で黒字化、2012年3月期 には本格的な成長路線に戻すことを目指す

【精機】

- ・液浸スキャナー「NSR-S620」は、スケジュールどおりの完成度向上に 全力を挙げ、来期に繋げる
- ・中国向け液晶露光装置の受注獲得。来期の出荷・立上げに向け万全を期す
- ・生産・サービス拠点再編を計画どおり実施

【映像】

- ・ますます厳しくなる商品企画、開発、生産、販売、サービス各段階での 競争に勝ち抜いていく。 課題は利益率の向上
- ・次世代デジタルカメラ開発に注力

【インストルメンツ】

- ・完全子会社化したNikon Metrology社のPMIを推進し、シナジー効果を早期に実現
- ◆年間配当金8円の予定に変更なし

Agenda

- Ⅰ. 2010年3月期 第3四半期の概況
- Ⅱ. 2010年3月期の見通し
- Ⅲ. 参考データ

参考データ 為替の影響



2010年3月期 見通し

V - V -	為替レート	1円の変動に	こよる影響額
	10年3月期 4Q前提	売上高 (4Q)	営業利益 (4Q)
JSドル	90 円	5 億円強	1 億円弱
ı—p	130 円	2 億円強	2 億円弱

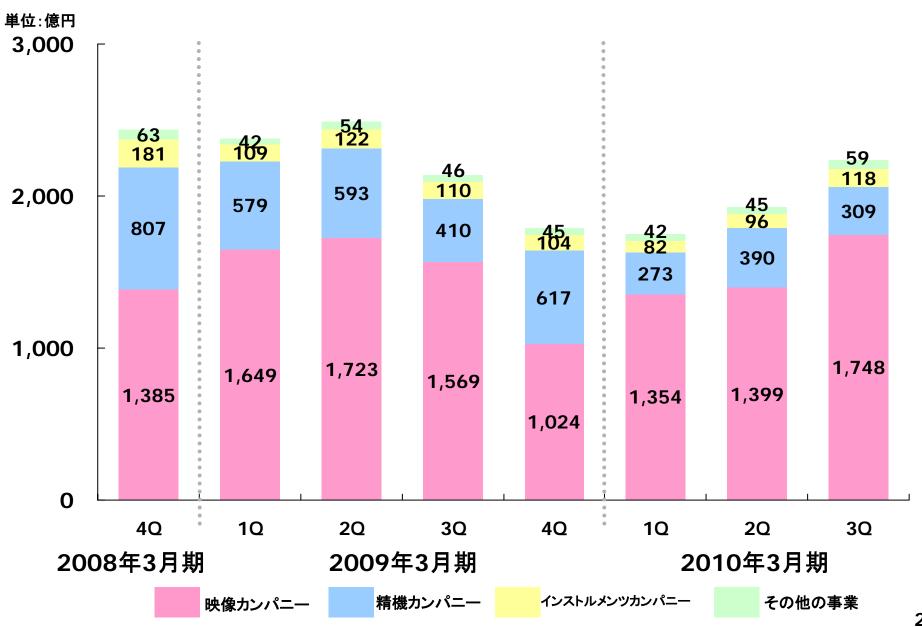
参考データ 2010年3月期業績見通し



単位:億円		09年3月期 実績		前回予想 (11/5)		10年3月期 見通し	
学来和共	上期	482	541	▲180	▲ 195	▲ 160	▲19 5
営業利益	下期	402	▲ 59		15	A 100	35
営業外	営業外損益		▲ 5		▲ 60		▲ 30
経常利益	上期	477	531	▲ 240	▲223	▲ 190	▲ 223
在书刊金	下期	4//	▲ 54		▲ 17		33
特別指	益		▲ 85		▲ 60		▲ 30
法人称	等		111		▲ 90	▲ 50	
当期純利益	上期	281	336	▲ 210	▲ 177	▲ 17 0	▲ 177
二 物 祀 小 重	下期	201	▲ 55		▲33	▲ 170	7

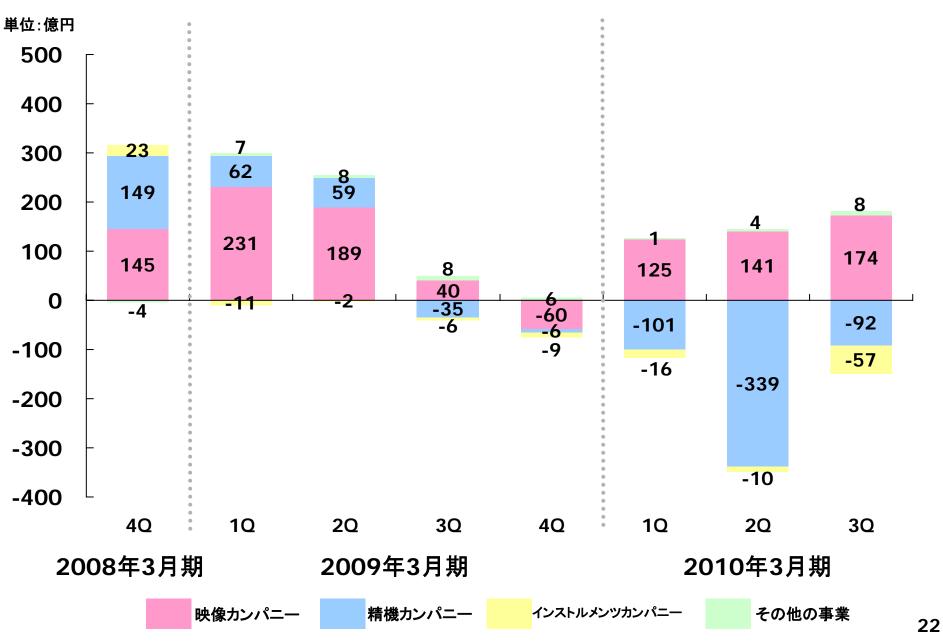
参考データ 四半期セグメント別売上高推移





参考データ 四半期セグメント別営業利益推移







NIKON CORPORATION